

認定特定非営利活動法人  
れんぎ  
**日本雲南聯誼協会**

【東京本部】〒162-0846 東京都新宿区市谷左内町 21-13 1 階  
Tel: 03-5206-5260 Fax: 03-5206-5261  
Email: yunnan@jyfa.org URL: http://www.jyfa.org/  
【雲南支部】中国雲南省昆明市人民東路 289 号集大広場 2011 室  
Tel: +86-871-3311468 Fax: +86-871-3320658

編集・発行人 初鹿野惠蘭  
印刷協力 朝日経印刷 朝日経印刷



Japan Yunnan  
Friendship Association

# 彩雲の南

東日本大震災「絆」特別号

会報

発行日 2011年(平成23年)5月15日

**A Friend In Need Is A Friend Indeed.**  
患難見真情

# 紐帯

## Kizuna- 情誼紐帯

日本中に大きな爪痕を残すことになった東日本大震災。日本を襲ったかつてない大災害に、遠く中国雲南の人々も悲しみを分かち合い、わたしたちと共に立ち上がろうとエールを送ってくれています。ここでは、2011年3月11日の地震発生以来、協会に次々と寄せられた雲南の市民、そして子どもたちの温かいメッセージをご紹介します。



昆明女子高校  
春蕾クラス

「25の小さな夢基金」で支援する昆明女子高校春蕾クラスの女の子たちは寄せ書きと折鶴を作ってくれました

白雲小学校

白雲小学校の子どもたちも、被災地の皆さんに向けたメッセージを書いてくれました。



今度は私たちが励ます番、と...  
中国でも地震発生以来連日、日本の様子が伝えられている。各地で募金活動が盛んに行われているようだ。私が会った雲南の人々は「麗江大地震や四川大地震を経験した自分たちには、被災者の悲しみや苦しみが自分のことのようにわかる」と異口同音に言っている。日本雲南聯誼協会の昆明事務所にも多くの昆明市民から見舞金が届けられた。聯誼協会が「小さな夢基金」で支援している昆明女子中学校春蕾クラス(少数民族の女子高校)の生徒は、被害にあった日本の高校生を元気づけるメッセージを書き添えて「加油ボスター」を作ってくれた。建水県の白雲小学校の5年生の子どもたちも「加油ボスター」を書いてくれた。Gadamerの日本語「Kizuna」。

昆明女子中学校春蕾クラスの生徒たちの寄せ書きには、どれも日本人々を真剣に思いやる、優しい気持ちがあふれている。春蕾生徒は少数民族の貧しい家庭で育った子供たちだ。学校に行きたくても行けない苦しさや悲しさを、進学する喜びを与えてくれた日本の篤志の支援の有り難さを、身を以て知っているからこそ日本人の助けを頼みたいという気持ちが、彼女たちにとっての寄せ書きを書かせたのだから。

昆明国際学校の義援金もそうだが、雲南大学・師範大学の学生、一般市民、行政関係者など、日本に縁のある人もない人も、日本に「加油! (がんばって!)」と呼びかけている。昆明に来て7ヶ月にしかないが、この間に知り合った料理屋のおばさんやおじさん、コーヒ店の店員さん、マンションの人々など、会うたびに声をかけてくれる。昆明は取りにくいながらも、日本には接することのない雲南人の優しさを直に感じている。

(平田栄一 特命支部長「我在昆明」より)

- 【中国】
- 雲南省海外聯誼協会 1,000,000元
  - 昆明市帰国華僑聯合会 10,000元
  - 雲南省帰国華僑聯合会 10,000元
  - 個人: 楊さん(仮名)、伊書賢、文麗佳、潘雲明、杜佳、丁順、文小均、劉玉玲、丁美英、周麗平、梅英、王英、李玉玉、王紅、趙佳、董思潔、林惠、胡潔、陽潔、張麗龍、孟娟、曲麗、趙景倫、馬錦才、潘品、曹天祥、王昆霞、楊双国、李紅梅、李納欣、孟夏、徐子博、楊小紅、納梅、林青、林健、徐宏基、華嬌嬌、王麗君、張希均、林傑、馬子州、陳曉、周凡、李其賢、張希均、林傑、馬子州、現山華僑聯合会、文山州華僑聯合会、有忠、丁勇軍、鄧曉飛、德宏州華僑聯合会、有忠、德宏州華僑聯合会、有忠、湯洪均、袁勤、甘麗、迪慶州外事辦公室、有忠、迪慶州商務局、有忠

### 震災の爪痕



写真提供: 日経連(協会会員)

2011年4月29日現在、協会には約2,297,488円の東日本大震災義援金が寄せられています。(※日本円517,488円と142,010中国元)以下にご寄付頂いた方を紹介します。(順不同・敬称略)

【日本】  
徳名樹理、砂澤建、初鹿野惠蘭、中村公一、中村有里子、高橋福子、大崎功雄、小池洋子、岡隆史、片岡健、村松健児、遠藤功、新井慶子、聯誼協会役員顧問会、渡谷陽、岩間良志、高橋瑞季、山田美菜、久建智弘、余山敏和、近藤浩、近藤順一、近藤恵子、近藤隆美、東郷由美子、大久保孝子、小池和重、杉谷謙志、弓立洋也、山田源子、浅井純、鈴木誠、初鹿野野丸、寺内康一、寺内明子、牧原、水口俊裕、都水水樹、築野教室、唐澤英史、唐澤英長、唐澤実子、唐澤明子、早川香子、初鹿野仁



お手紙 & 寄せ書き & 折り鶴

昆明女子高校春香クラス

「25の小さな夢基金」で支援している昆明女子高校春香クラスの女の子たちからは、特大の寄せ書き5枚と折り鶴が届きました。



- 道は前へと続いて、頑張って前進して!
- どんなに大きい災難でも、一緒に立ち向かきましょう。諦めないで!
- 絶対に諦めないで!
- 勇気を出して!あなたたちのご無事を祈ります。
- 日本、頑張れ!
- ともに手をとって、一緒に困難を乗り越えましょう!
- 災難の後には虹が出ます。応援しています。

- 愛があれば、何も怖くない(李紅媛)
- 明日はきっとよくなる!(孟超婷)
- 手と手を繋げば、何でも乗り越えられる!(楊曉純)
- 嵐雨の後に太陽と虹が出るのを信じています。(鄭貴)
- あなたと共にいます!(郭麗)
- 体は離れているけれど、心は一緒にいます。(畢芬)
- 災難を乗り越えれば、幸福がやってきます。(楊芬)
- 災難は無情だけれど、世の中には愛があります。(和芬)
- 諦めないで!(張英)

- 災難は無情だけれど、世の中には愛があります!応援しています!頑張って!
- 天が限りなく高いように、地が限りなく広いように、人の心は限りなく強い!
- 小さな愛、大きなぬくもり。泣かないで、一緒に笑って歩みましょう!
- 手と手を携え、前へ! 私たちと一緒に前進しましょう、諦めないで!



届けられた折り鶴

お手紙

西勒徳心小学校

協会支援第22校目「西勒徳心小学校」の5年生と6年生からは、3枚つづりの手紙3通が届きました。そのうち一通は日本の小学生に宛てたものです。

日本の小学生のみさんへ

こんにちは!みなさんの国で地震と津波が起こり、大きな災害になったと聞きました。みんなに多くの人が犠牲になり、家を失い、なくなつたり、みんなに多くの子どもたちが学校に行けなくなつたり、私たちが勇気をもって思っています。特に地震で犠牲をした子どもたちが心配です。みなさんの学校が被災し、ひどい所では倒壊し、きつとも危険なものでしょう。それにふるとも大きな被害を受けたのでしょ。みなさん大丈夫ですか?どんなふうに暮らしていますか?もう普通に学校に行けるようになりましたか?

私たちは、テレビや新聞でみなさんの命が危険にさらされ、生活にも大きな影響があったと知り、でもみなさんはとても勇敢です。私たちがこれほど困難に行き、ふるさとが被災し苦しんでいる子どもたちを助けに行きたいと思つたことでしょうか。でも私たちが遠い中国にいて、どうしても助けられるのかわかりません。一人の力は小さなものですが、何千万、何百万の人の心を一つにして力を合わせ、たくさんの方が同じ気持ちを持って、どんな苦しみにも打ち勝てると思ひます。みなさんが一日でも早く学校に戻り、新しい生活を始めるよう祈っています。

中国雲南省西勒徳心小学校 5年生一同 2011年3月28日



寄せ書き

日中天真周徳心小学校

協会支援第5校目「日中天真周徳心小学校」の47人の子供たちからは、可愛いイラスト入りの寄せ書き2枚が寄せられました。



「手と手を携え、困難を乗り越えろ!」



- 「皆さんが一日でも早く故郷を再建されますように!」

「一方有難、八方支援」

絵ががみ

日中友好静岡村徳心小学校

協会支援第21校目「日中友好静岡村徳心小学校」の子供たちは、ひとりひとりが心のこもった絵手紙を描いてくれました。その数なんと52枚!



親愛なる日本のお友だちへ:

こんにちは。皆さんが被災されたと聞いて、ぼくたちもとても思っています。小さな島になってみんなのところに飛んでいき、肩を並べ、手と手を取り合っ一緒にがんばれたらいいな。でも、ぼくの心はみんなのところに飛んでいけても、体は中国にいます。ただ遠くから日本のお友だちを励ましたり、1日でも早く復興して、ぼくたちが素晴らしい世界を同じように楽しめるようお祈りすることしかできません。地震は、ぼくたちの友情や自信を減らすことはできません。災難はぼくたちの復興の希望を減らすことはできません!どうか皆さんが少しでも早く思ひの中からはげ出し、勇気を出して立ち上がってください。ぼくたちはまだ勉強しなければならぬことで、実現しなければならぬ夢がたくさんあることを、どうか忘れないでください。ぼくたちは毎日みんなのために静かにお祈りします。ひとつひとつのお祈りにちがうとをとし、そのうち早く皆さんが勇気を持って進んでいく道を照らします。明日は今日より良い日になると信じています。



神様は扉を開きましたが、その代わりに窓を開いてくださるでしょう。友よ、どうかあきらめないで。希望は目の前にあります!



親愛なるおともだちへ 皆さんが早くふるさとを再建できるように、この輝く日の光が、皆さんの道を照らすように! ずっとずっと応援しています! がんばってください!

寄せ書き

白雲小学校

協会支援第11校目「白雲小学校」からは、44人の子供たちの想いが詰まった寄せ書き8枚が届きました。



- 明るい未来のために、一緒に頑張りましょう!
- 遠いところから応援しています!
- 心と心は繋がっています!
- 頑張れ!



- 頑張って! おうちを再建できますように! 応援しています!
- 日本の友人たちへ、悲しみを忘れ、困難を乗り越え、明るい未来を造りましょう!
- 悲しまないで! ずっと応援します! 諦めなければ最後は勝つ!



- 頑張って! おじいさん、おばあさん、兄弟姉妹の皆さん頑張って! 応援します!
- 諦めなければ最後は勝つ! 応援しています。
- 心と心はつながっています。一緒にいるよ!
- がんばって! 故郷を再建できるように! 日々を送れますように!



寄せ書き

老木場小学校

協会支援第19校目「老木場小学校」の子供たちも、4枚の寄せ書きに心のこもったメッセージを書いてくれました。

私たちは愛の手を差し伸べ、あなたたちと一緒に困難と闘います 私たちはあなたたちと一緒にいるよ、日本のお友だち、がんばれ!

- 日本のお友だちが毎日楽しく過ごせますように!
- 日本のお友だちの美しい故郷が早く復興するように。(4年生 高曉宏)
- 日本のお友だち、がんばれ! いっぱい勉強してね!(4年生 高曉平)
- 日本のお友だちが美しい故郷を早く復興できますように、そしてよく勉強して将来社会の役に立つ人間になれるように。(4年生 方彬)
- 日本のお友だちへ、早く困難を克服できるように、がんばって!(4年生 方自平)
- 日本のお友だちが早く故郷に戻れますように、故郷が復興するように。頑張れ、頑張れ!(3年生 鍾麗娟)
- 手と手を繋いで、心も一緒に! がんばれ!
- 日本のお友だち、早く故郷に戻れるようにがんばって! きっと困難に打ち勝つよ。(3年生 曹品)

